

**2022年度 旧カリキュラム(対象学年:2学年、3学年)における
実務経験のある教員等による授業科目の一覧表（慈恵第三看護専門学校）**

※総授業時間数3,000時間、98単位中、実務経験のある教員が実施する時間数は2,145時間、64単位です。
 ※実務経験のある教員には、臨床の現場において看護師として5年以上の実務経験を有する専任教員の他、医療機関での実務経験豊富な現職の
 医師、看護師、助産師、コメディカル(医療技術職)が講師をつとめ、医療の現場に則した授業が行われています。

科目 区分	授 業 科 目	学年	授業 単位数	授業 時間数	実務教員による授業				うち シラバス 添付	授業 単位数	授業 時間数	備考
					該当する (○)	種 別	授業 単位数	授業 時間数				
講義	人間関係論Ⅰ(コミュニケーション)	1	1	15								
講義・演習	日本語表現法	1	1	15								
講義	化学	1	1	30								
講義	生活と科学	1	1	30								
講義	情報科学	1	1	30								
講義	社会学	1	1	30								
講義	人間関係論Ⅱ(心理学・カウンセリング)	1	1	30								
講義	医療に関する英会話	1	1	30								
講義	保健体育	1	1	30								
講義	教育学	2	1	15								
講義	哲学	2	1	30								
講義	医療に関する英語専門用語	2	1	30								
講義	英文読解	3	1	30								
講義	人体の発生	2	1	15								
講義	人体の構造と機能Ⅰ	2	1	30								
講義	人体の構造と機能Ⅱ	2	1	30								
講義	人体の構造と機能Ⅲ	2	1	30								
講義	生化学	2	1	30								
講義	臨床生理	2	1	15								
講義	病理学	2	1	15								
講義	微生物学	2	1	30								
講義	薬物療法の基礎	2	1	30								
講義	手術療法、放射線療法、リハビリ テーション療法の基礎	2	1	30								
講義	消化器、呼吸器系の疾病と治療	2	1	30								
講義	循環器、腎・泌尿器、内分泌・代謝 の疾病と治療	2	1	30								
講義	脳神経、腫瘍・血液、運動器の疾病 と治療	2	1	30								
講義	感染症、アレルギー、膠原病、感覚 器の疾病と治療	2	1	30								
講義	薬物療法、栄養療法の実際	2	1	30								
講義	医療のあゆみ	1	1	15								
講義	公衆衛生の基本と法制度および保 健活動	2	1	30								
講義	社会保障制度と社会福祉活動	3	2	30								
講義	法の基礎知識	3	1	15								
講義	医療と法律	3	1	15								
講義	基礎看護学概論	1	1	30	○	専任教員	1	30	☆	1	30	
講義	看護理論と看護の歴史	1	1	15	○	専任教員/看護師	1	15	☆	1	15	
講義・演習	看護倫理とコミュニケーション	1	1	30	○	専任教員	1	30	☆	1	30	
講義・演習	フィジカルアセスメント	1	1	30	○	専任教員	1	30	☆	1	30	
講義	日常生活の援助技術	1	1	30	○	専任教員	1	30	☆	1	30	
実技	日常生活の援助技術の実際	1	1	45	○	専任教員	1	45				
講義	診療に伴う援助技術	1	1	30	○	専任教員	1	30	☆	1	30	
実技	診療に伴う援助技術の実際	1	1	45	○	専任教員	1	45				
講義・演習	問題解決思考に基づく看護の展開 をするための技術	1	1	30	○	専任教員	1	30	☆	1	30	

講義・演習	臨床看護総論	1	1	30	○	専任教員	1	30	☆	1	30	
臨地実習	基礎看護学実習Ⅰ＜日常生活の援助＞	1	1	45	○	専任教員	1	45				
臨地実習	基礎看護学実習Ⅱ＜看護過程の展開＞	2	2	90	○	専任教員	2	90				
講義	成人の生活と健康	1	1	15	○	専任教員	1	15	☆	1	15	
講義	健康危機状況にある人の看護	2	1	30	○	専任教員	1	30				
講義	セルフマネジメントに向けての看護	2	1	30	○	専任教員	1	30				
講義	セルフケア再獲得に向けての看護	2	1	30	○	専任教員/看護師	1	30				
講義・演習	緩和ケアを必要とする人の看護	2	1	30	○	専任教員/看護師	1	30				
講義・演習	看護過程を展開する技術	2	1	30	○	専任教員	1	30				
臨地実習	成人看護学実習A ＜セルフマネジメントに向けての看護セルフケア再獲得に向けての看護＞	3	2	90	○	専任教員	2	90				
臨地実習	成人看護学実習B ＜健康危機状況にある人の看護＞	3	2	90	○	専任教員	2	90				
臨地実習	成人看護学実習C ＜緩和ケアを必要とする人の看護＞	3	2	90	○	専任教員	2	90				
講義・演習	老年看護学概論	1	1	30	○	専任教員	1	30				
講義	老いることとその支援	2	1	15	○	専任教員	1	15				
講義・演習	老年者の健やかな生活への援助	2	1	30	○	専任教員/看護師	1	30				
講義・演習	老年者の健康障害時の看護	2	1	30	○	専任教員/看護師	1	30				
臨地実習	老年看護学実習Ⅰ＜地域で生活する老年者の看護＞	2	2	90	○	専任教員	2	90				
臨地実習	老年看護学実習Ⅱ＜老年者の健康障害時の看護＞	3	2	90	○	専任教員	2	90				
講義	小児の特徴と成長発達	1	1	15	○	専任教員	1	15				
講義・演習	小児の健康増進のための看護	2	1	30	○	専任教員	1	30				
講義	小児の疾病と病態生理	2	1	30	○	医師	1	30				
講義	小児の健康状態に応じた看護	2	1	30	○	専任教員	1	30				
臨地実習	小児看護学実習	3	2	90	○	専任教員	2	90				
講義	母性看護学概論	1	1	30	○	助産師	1	30				
講義	生殖・周産期の基礎	2	1	15	○	医師	1	15				
講義	周産期・新生児の看護	2	1	30	○	助産師	1	30				
講義・演習	周産期・新生児の看護技術と看護過程の展開	2	1	30	○	助産師	1	30				
臨地実習	母性看護学実習	3	2	90	○	専任教員	2	90				
講義	精神看護学概論	1	1	30	○	専任教員	1	30				
講義	精神看護の基本技術	2	1	15	○	専任教員	1	15				
講義	精神障害の分類とその特徴と治療	2	1	30	○	医師/臨床心理士	1	30				
講義	精神障害を持つ人の生活と看護	2	1	30	○	看護師	1	30				
臨地実習	精神看護学実習	2	2	90	○	専任教員	2	90				
講義	在宅看護概論	2	1	15	○	専任教員/看護師	1	15				
講義・演習	在宅療養を支える社会資源とケアシステム	2	1	15	○	看護師	1	15				
講義	在宅における援助の基本技術	2	1	30	○	専任教員	1	30				
講義・演習	在宅における生活援助技術の実際	2	1	30	○	専任教員	1	30				
講義	看護実践マネジメントと医療安全	3	1	30	○	専任教員	1	30				
講義・演習	災害時看護と国際協力	2	1	30	○	専任教員/看護師	1	30				
講義・演習	臨床看護の実践	3	1	30	○	専任教員	1	30				
講義	看護研究の進め方	2	1	15	○	専任教員	1	15				
講義	看護研究の実際	3	1	15	○	専任教員	1	15				
臨地実習	在宅看護論実習	3	2	90	○	専任教員	2	90				
臨地実習	統合実習	3	2	90	○	専任教員	2	90				
総単位数・総授業時数			98	3,000			64	2,145		9	240	
卒業に必要な単位数・授業時数			98	3,000								